

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	インターンシップ (internship)		
ナンバリングコード	L11208	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 基礎レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	1	配当学年 / 開講期	1年 / 前期・後期
必修・選択区分	選択		
授業コード	L120801	クラス名	-
担当教員名	濱永 康仁		
履修上の注意、履修条件	この科目は、1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とする認定制科目(履修登録不要)です。インターンシップとは、学生が一定期間企業等(各種法人や国の組織、地方公共団体など)の中で研修生として働き、自分の将来に関連のあると思われる業界で就業体験を行うための制度です。 便宜上1年次に開講されていますが、インターンシップは大学に在籍する4年間のうちの時期において実施しても、それぞれの時期に相応する取り組みにより、有意義な成果を得ることができま		
教科書	とくには指定しません。		
参考文献及び指定図書	研修中に、適宜紹介される場合があります。事前研修担当者や企業等担当者の指示に従ってください。		
関連科目	社会参画入門、社会参画実習など、人間力育成関連科目のほか、研修内容に関連する科目。		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	社会経験と職場体験により、就職に対する意識を高めるとともに、現在の自分ができることとできないこと、今後の自分にとって必要なことを確認し、社会に出るために、大学在学中に身につけおかなければならない能力や知識、技術などを確認します。 1、2年生にとってインターンシップ研修は社会経験の場であり、働くということはどういうことなのかを企業等において実体験することにより、学生と社会人との違いを自分自身の問題として感じ取り自覚し今後の学修に役立てることを目的とします。 3、4年生にとって就職は直面した問題であり、インターンシップは自分の目指す業界や職種を肌で感じてモチベーションを高めるための研修となります。様々な職場を体験する事で、自分に合った仕事を見つけるためのヒントを見出してください。
授業の概要	この科目は、インターンシップを対象にしています。 インターンシップを有意義なものとするため、企業における現場実習だけではなく、以下の「授業内容」の通り、事前研修等と合わせて実施します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 調査学習
地域志向科目	カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①社会で働くことの意味を理解し当事者意識をもつことができるようになる。 ②自分の目指す業界や職種を肌で感じてモチベーションを高める。		50点	
【知識・理解】	日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただくことにより、社会で働くために必要となる能力や知識、技術などを確認する。		25点	
【技能・表現・コミュニケーション】				
【思考・判断・創造】	インターンシップを通して感じたこと、経験したことを踏まえ、自分が将来どうあるべきか、そのためにはどうするべきかを考える。		25点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

○その他
出席状況(全出席が前提)と日誌の内容、企業等担当者による評価、研修報告の内容により成績を評価します。

## 2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名：インターンシップ (internship) 担当教員：濱永 康仁	○授業計画	科目名：インターンシップ (internship) 担当教員：濱永 康仁
<b>学修内容</b>		<b>学修内容</b>	
<b>1. インターンシップガイダンス</b> インターンシップの概要と受け入れ先の企業等に関する説明をします。 ※履修登録は不要です。		<b>9. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。	
予習：インターンシップについて調査する (約2.0h) 復習：ガイダンス復習 (約2.0h)		予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)	
<b>2. インターンシップ事前研修</b> 基本的なマナーから自己分析、業界研究に至るまで、自分の将来を考え、インターンシップをより有効的なものにするための研修です。社会人として身につけるべきマナーについて学ぶとともに、コミュニケーションの方法、実習先の業界に対する研究をします。 ※この研修に参加しないと、インターンシップには参加できません。		<b>10. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。	
予習：事前研修の内容確認 (約2.0h) 復習：事前研修の内容把握 (約2.0h)		予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)	
<b>3. インターンシップエントリーシートの作成</b> 自己分析と業界研究を実施し、自分が将来希望する業界を選びます。また、企業に提出するインターンシップエントリーシートの作成をします。		<b>11. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。	
予習：エントリーシート作成 (約2.0h) 復習：エントリーシート修正 (約2.0h)		予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)	
<b>4. 企業の選択</b> エントリーシートをもとにインターンシップ先を探します。 企業と学生の希望を照らし合わせ、インターンシップ先を決定します。 ※進路開発センターで覚え書き、誓約書、保険等の手続きをします。		<b>12. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。	
予習：インターンシップ希望先の調査 (約2.0h) 復習：必要事項の確認 (約2.0h)		予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)	
<b>5. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。		<b>13. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。	
予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)		予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)	
<b>6. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。		<b>14. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。	
予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)		予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)	
<b>7. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。		<b>15. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。	
予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)		予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)	
<b>8. インターンシップの実施</b> 実際に企業等に通り、研修を行います。研修期間は企業によって異なる場合があります。「フィールドワーク」では1週間(8時間×5日)以上のインターンシップを対象とし単位認定します。研修中は従業員と同様、その企業の規則に従い実際に社会における仕事を体験します。日々の活動を所定の日誌に記録し、企業等担当者のコメントをいただきます。		<b>16. 研修報告</b> インターンシップを通して感じたこと、経験したことを踏まえ、自分が将来どうあるべきか、そのためにはどうするべきかを考え、報告します。	
予習：業務内容の確認 (約2.0h) 復習：日誌および報告書の作成 (約2.0h)		予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	